

6年学年だより

太陽



た…誰かに頼らず自分の力で
い…今以上を常に目指す
よ…よく考え、学び
う…生み出す

令和7年6月30日(月)
目黒区立東根小学校
校長 高鍋 恭子
第6学年担任

～夏休みまであと3週間～

先日の学校公開は、ご多用の中ご参観いただき、ありがとうございました。6年生となり、約3か月が経ちました。最高学年として日々頑張っている子どもたちの成長を感じていただけたのではないかと思います。

最近、7月11日(金)に行われる「なかよしフェスティバル」に向けて、縦割り班で活動を計画し、お店の準備を行っています。1年生から5年生の役割分担や、お店で必要な物を考える等、6年生としての仕事は多くありますが、他学年に楽しんでもらおうと一生懸命活動しています。

暑い季節になりますので、水筒や汗拭きタオルの準備等、引き続きご協力をお願いいたします。

7月の学習予定

学習内容			
国語	デジタル機器と私たち 夏のさかり 私と本		
社会	武士の政治が始まる 室町文化と力をつける人々	音楽	いろいろな音のひびきを味わおう
算数	分数÷分数 資料の整理	図工	1まいの板から
理科	植物の体のつくりとはたらき わたしの研究	家庭	布で作るフォトフレーム クリーン作戦で快適に
体育	水泳 ネット型ゲーム	外国語	発信!私のニュースあれこれ
道徳	親切・思いやり 国際理解 感謝 友情・心情	総合	みんなの知らない世界 世界とつながろう

7月のお知らせ

○演劇鑑賞教室について

7月9日(水) 午後にめぐろパーシモンホールにて行われる演劇鑑賞教室に参加します。

演目は、劇団四季ファミリーミュージカル「王子と少年」です。

持ち物 リュック、水筒、帽子

○個人面談について

6月24日(火)に個人面談決定通知を配布いたしました。短い時間ではありますが、有意義な時間になりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

期間 7月11日(金)、14日(月)～17日(木)

持ち物 お子さんの学習用情報端末(iPad) お子さんにパスワードを確認の上お持ちください。

○家庭科の持ち物について

家庭科の授業でフォトフレームを作ります。各ご家庭で必要な材料をご準備ください。

・薄めの布(30cm以上×60cm以上) ※不要になった服などの布で構いません。

・飾りに使うもの(ボタンなど)

7月7日(月)までにご用意ください。

～ 7 月の児童の様子～

「知る」から「分かる」へ～最後の社会科見学～

6月12日(木)に日本科学未来館と国会議事堂に行ってきました。雨続きの週でしたが、無事に晴れました。今回はバス3台で行きました。どの号車でもバスレクをしたりガイドさんのお話を聞いたりしながら楽しい時間を過ごしたようです。日本科学未来館では、グループ行動で見学をしました。様々なブースを回りながら、最新の科学について知ることができました。国会議事堂では、参議院の本会議場を見学しました。厳かな場なので、事前にも注意がありましたが、マナーを守りながら回ることができました。参議院プログラムでは、模擬国会を体験しました。社会の学習で学んだことを実際に体験することで、より深い学びにつながったようです。最後の社会科見学を無事に終えることができました。9月の移動教室でも頑張ってください。



服のチカラで世界を笑顔に

毎日学校に着ていく服、スポーツクラブのユニフォーム、寒さをしのぐコートなど、わたしたちは毎日いろいろな服を着て暮らしています。そして、お気に入りの服はわたしたちに元気を与えてくれます。しかし、着られなくなった服、要らなくなった服はどうしているのでしょうか。

6月17日(火)にユニクロ駒沢自由通り店の社員さんをお招きし、「服」という視点で世界に目を向ける出前授業を行いました。講師の先生からは、難民の生活状況や困っていること、服をつくる責任とつかう責任などについて教えてもらいました。子どもたちは、世界の現状を知る中で、自分たちの生活の豊かさに気付いていました。そして、自分たちにできることについて想像を膨らませている姿が見られました。

児童の学習感想①

私は、難民の方に服を届けたいと思いました。難民とは、自分の国を追われ、保護を必要とする人だということを知りました。今、私たちが平和に暮らしていることも当たり前ではないのだと思いました。服のチカラは「病気やケガを防ぐ」や「気持ちを上げる」ということを学び、私も可愛い服を着ている時は、自然と口角が上がっている気がします。今、困っている人に服を譲り、喜んでほしいと思います。

児童の学習感想②

難民の人の生活の状態を見て、想像するだけでも悲しい気持ちになった。もしも自分が危険と隣り合わせの生活をしていたら、何か気持ちが明るくなるものがほしくなるだろうと思った。その時、服のチカラとは、いのち+気持ち+つながりということを知った。だから難民の人たちが少しでも安全で、明るい気持ちで生活できるように、全校にポスターを貼ったり、下学年に優しく教えたりして、服をたくさん集められるように頑張りたい。

夏の訪れとともに——プール開き

運動会を終え、ひとつの大きな行事を乗り越えた子どもたち。少しずつ暑さも増してきた中、いよいよプールの季節がやってきました。プール開きの日、子どもたちは「暑いよ、プール早く入りたい!」と目を輝かせながら笑顔を見せていました。今年も、プールに元気な声が響く季節のはじまりです。

これから始まる水泳学習では、一人ひとりが自分の目標を立てて取り組んでいきます。「25メートル泳げるようになりたい」「クロールをもっときれいに泳げるようになりたい」「息継ぎをがんばりたい」など、目指すものはさまざまですが、それぞれが自分と向き合いながら、少しずつできることを増やしていこうとしています。

6年生にとっては、小学校生活最後の水泳学習。これまでの積み重ねの集大成として、自分の限界に挑戦する姿や、「友達と一緒にがんばるって楽しい」と感じる瞬間を大切にしてほしいと思っています。楽しいだけでなく、努力の先にある「できた!」の喜びを、仲間と共有しながら味わえる夏になればと思っています。

安全に気をつけながら、今年も“ひとつ成長した自分”に出会えるよう、子どもたちの頑張りを応援していきます。

